

女性で輝く実践企業6社

製造業・商社

ホリアキ株式会社

大阪府東大阪市

[主な業務]  
包装資材・機器、産業・農水産資材、  
ギフト用包装用品等のデザイン・  
企画・開発、製造、輸入ならびに販売

従業員数127人

うち女性  
43人

(正社員 39人)

女性管理職 3人

女性管理職比率 7.3%

# みんなので経営する、 みんなの会社

包装資材の総合商社・メーカーであるホリアキ株式会社。平成21年に中期経営計画を策定した時から「売上重視」ではなく「顧客満足」による利益重視」に経営方針を転換し、「顧客満足」と「社員満足」の連動を掲げ、社員が満足できる職場づくりを進めてきました。顧客満足を高めるためには、まず社員が会社に対して満足していなければ、「発想」・「企画」のことも生まれませんと考えたからです。

与制度を見直して自分の評価を明確にする、総合職偏重を見直し一般職の管理職登用を積極化、自動給茶機導入による女子社員の固定的役割分担の見直し、納品書、請求書等の発送業務をアウトソーシングし、その時間を活用して社員の専門性やスキルを高める研修を実施するなど、様々な改革を行ってきました。



小林さん

## 社員一人ひとりに応じたフレキシブルな制度の適用

もともと性別や年齢に捉われない採用活動をし、育児休業等の制度も整っていましたが、その「制度」だけにとらわれず、個別の事情に応じた柔軟な働き方を支援してきました。

例えば、「家庭内の収入が安定しないので、子育て中も時短勤務はしたくない。でも、急病など突発的な場合は



入船さん

吉岡さん

## 働きやすさがモチベーションUPに！

上司に意見や要望を伝えやすく、一人ひとりへの配慮を感じられる職場の雰囲気は、社員のモチベーションにもつながっています。「男女関係なく、やる気さえあれば、いくらでもチャンスがあります」と会社の魅力を活かしてくれたのは、経理部主任の

どうしよう」「妻との育児分担で保育園の送迎をしなければならぬ」という社員には、フレキシブルに出退勤が可能な勤務形態を。また、地域採用の一般職の社員が結婚して他府県に引越すことになった時は近隣の事業所に配置転換したこともありました。これらは個別に対応してきた事例ですが、これらの事例を踏まえ必要なものは制度化。社員一人ひとりに寄り添いながら、丁寧に意見や要望をくみ取っているからこそ、自社に本当に必要な制度が出来上がっていったのです。

社員満足

=

顧客満足



吉岡民恵さん。吉岡さんは当初、総務部にパートタイマーとして勤務していましたが、経理志望を伝えていたところ、欠員が出たタイミングで経理部配属の正社員に。簿記資格を取得する際は会社が費用を負担してくれました。妊娠・出産を経て勤務20年、現在は管理職として活躍しています。海外事業部の入船いりふ奈津紀さんも一般事務職で入社しましたが、海外工場の視察などで得意の英語を活かせるチャンスを得ています」と、自身の能力を生かせるところにやりがいを感じていると言います。業務に対して積極的に自社製品の輸出を

提案。実現することになり、入社3年目ながらプロジェクトの担当者に抜擢されました。  
「130名で売上が約95億円(平成28年3月期)と、社員1人あたりの生産性が非常に高い。そんな優秀な人材を流出させることは企業として大損益ですし、社員一人ひとりがかけがえない存在だからこそ、さまざまなことに柔軟に取り組んでいけるのです」と小林さん。  
「社員満足」が「顧客満足」と連動して成果につながり、よい循環ができています。